

## カードの見方



カード1枚につき1種類のクリーチャーが描かれています。

### ① カード名

### ② 召喚コスト

### ③ カードの属性

5種類の属性があります。



炎



水



大地



風



ドラゴン

### ④ カードの効果

カードによって得られる効果が記されています。

### ⑤ 効果の発動タイミング

3種類のタイミングがあります。



#### 即時

カードを召喚した瞬間だけ効果が発動します。



#### 永続

召喚すると、そのカードが自分の《場》にある限り効果が持続し続けます。



#### 解決時起動

毎ラウンド、解決フェイズが訪れるたびに1度だけ効果が発動します。

## 用語集

### 手札

プレイヤーがゲーム中に獲得して手に持つカードを手札と呼びます。

基本的には、このあと説明するアクションフェイズでカードを「手なずける」たびに手札が増えていきます。

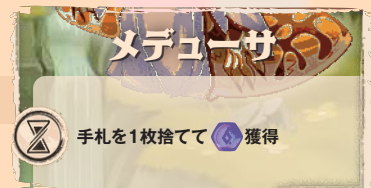
- 手札は他のプレイヤーに見せてはいけません。
- 手札の枚数に上限はありません。



# カードの効果

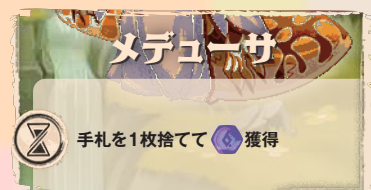
カードに記された効果が基本ルールに則<sup>のっと</sup>っていない場合、カードの効果を優先します。

すべての効果は可能ならば必ず使わなければなりません。



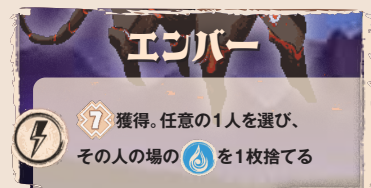
例：もし《メデューサ》が場にあるのなら、手札が何もないとき以外、解決フェイズが訪れるたびに手札を1枚捨てなければなりません。

条件を満たせないのであれば、効果も得られません。



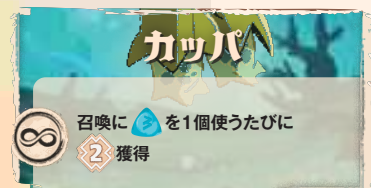
例：もし《メデューサ》が場にあっても、手札を捨てられないのであれば 獲得できません。

記された即時効果を発動させられないなら、そのカードは召喚できません。



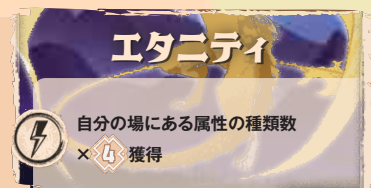
例：《エンバー》を召喚するためには、場に水属性のカードが少なくとも1枚ある人を、誰か1人（自分も可）選ばなければなりません。もし、選んだ人の場に水属性のカードが複数あるなら、選ばれた人自身がどれを捨てるかを決めます。場に水属性のカードがある人が1人もいなければ、エンバーは召喚できません。

召喚に関する永続効果をもつカードを召喚したとき、そのカード自体は効果の対象になりません。



例： を支払って《カッパ》を召喚しても、 2 は獲得できません。

カードの即時効果が発動するとき、そのカード自体は手札ではなく場にあるものとみなします。



例：《エタニティ》を召喚したなら、エタニティ自身の分も 4 を獲得できます。